

THE  
NIHONKAI  
SHIMBUN  
MEDIA  
GUIDE





**4拠点から確かな情報発信**



鳥取本社

**地域に密着 高い普及率**

**総発行部数** (2020.10月部数)

**151,415部**



西部本社



中部本社



大阪本社

# 日本海新聞は鳥取県内で145,044部 ナンバーワンメディア

日本海新聞 (県内)

145,044部

〔社〕日本ABC協会2020年10月〕

A紙	10,989部
M紙	3,094部
Y紙	17,553部
S紙	1,680部
N紙	4,897部
T紙	10,130部

日本海新聞は鳥取県民の高い支持を受け、県内で最も読まれている新聞で

す。別表の通り、日本海新聞に次ぐY紙とは約13万部の差があります。

購読率が他紙と比べて群を抜いて高いのは、日本海新聞が地元の話や暮らしに役立つ情報を発信し続け、生活になくてはならない新聞と認知されているからです。

今後も日本海新聞は広く県民のみならずから愛されることを目指し、郷土を豊かにする心をはぐくみます。



出前授業などで子どもたちに親しまれている移動編集車「日本海メディア号みみちゃん」

## ゆるぎない信頼

# 鳥取県を基盤に飛躍

鳥取県内に鳥取本社、中部本社、西部本社、大阪市に大阪本社の4本社制を整え、県内外に9支社局・通信部を配置して、鳥根県東部から鳥取県、兵庫県但馬地方の3県にまたがる地域をカバーしています。

また、大阪の地元紙「大阪日日新聞」と無料の「週刊大阪日日新聞」を発行し、山陰と関西を結ぶ情報発信拠点として飛躍を続けています。ホームページや携帯サイト、動画撮影などデジタル戦略も進めています。

## カラー24ページの超高速輪転機

# 多彩な印刷で読者ニーズに応える

日本海新聞製作センターには、最大40ページ、カラー24ページを印刷する高速輪転機を設置。1時間で最大16万部の印刷が可能です。広告や編集のニーズに合わせて多様な印刷物を刷ることができ、紙面検査装置などの導入で高い紙面品質を誇ります。



# 企業のイメージアップ 活力ある地域づくり

イベントは、企業のイメージアップやPRに大きな力を発揮する、コミュニケーション・メディアです。日本海新聞は、イベントと高い媒体価値を持つ紙面を有機的に連動させ、立体的に展開することで、クライアントのマーケティング戦略をサポートします。企業のメッセージ発信、さらには活力ある地域づくりに向けて、多彩なイベントによる事業展開を行っています。



高い媒体価値  
多彩な紙面展開  
定評のある企画力

## 日本海新聞生活快適タウン情報紙 「うさぎの耳」など 豊富な媒体

圧倒的な地域情報をバックに「うさぎの耳」「ジョブナビ」「ブライダル特集」本紙に挟み込む上白紙インサート広告など定評のある企画力全国発信の企画、キャンペーンなどを提案。企業の収益やイメージアップに貢献しています。



日本海新聞アプリ  
「いつでもどこでも」  
日本海新聞が読めるアプリ

号外やうさぎの耳などのフリーペーパーも掲載！

## 日本海新聞アプリのここが便利

**便利!!** 日本海新聞を毎日朝6時に配信。スマホ、タブレット、パソコンで紙面全てを読むことができます。また、記事を簡単にスクラップ・保存できます。号外・フリーペーパー「うさぎの耳」の閲覧も可能です。

※アプリのダウンロードおよびご利用には別途通信料がかかります  
※全ての機能をご利用になるには、日本海新聞ご購入、NetNihonkaiのプレミアム会員登録が必要です

パワフルな紙面で営業活動を支援

# 日本海ケーブルネットワーク



## 多様化する地域密着メディア!



多チャンネル放送やインターネット、固定電話、モバイルサービスなど、地域の様々なニーズにお応えしています。その柱の1つが自主放送番組です。地域の方が必要とする身近な情報をお届けすること。それがNCNの使命です。

## 視聴可能エリア

鳥取市 岩美町  
倉吉市 三朝町



# 約72,000世帯

(うち鳥取テレピア8,397世帯)  
(2020.1月末現在)

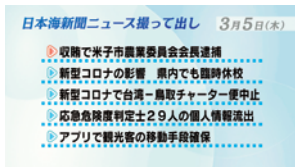
### 自主放送番組



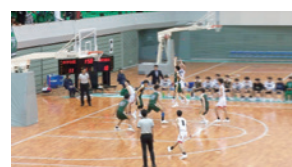
鳥取県東部、中部地域密着の話題やお店情報などをお伝えしています。



記者による動画ニュースと日本海新聞ニュース速報を朝刊よりいち早くお届けしています。



学生からプロまで地域スポーツの結果や話題を詳しくお伝えしています。



### 媒体特性

### リピート放送 エリア限定 地域密着型放送

リピート放送なので  
高い接触率

県東部・中部に特化した放送で  
エリアマーケティングに効果的

「地域づくりの応援団」として  
企業イメージがアップ

### CM出稿のメリット

- エリア内接続率70%を超える普及率の高さ
- リピート放送による接触率の高さ
- 費用対効果に優れたコストパフォーマンスの高さ

# NCN 日本海ケーブルネットワーク 株式会社

鳥取: 鳥取市富安2丁目新日本海新聞本社ビル  
倉吉: 倉吉市上井町1丁目新日本海新聞中部本社ビル

ホームページ  
<http://www.ncn-catv.ne.jp>

☐ 広告についてのお問い合わせは 日本海ケーブルネットワーク 編集制作部  
Tel.0857-21-3299 E-mail:seisaku@ncn-t.net

# 潤いのある暮らし

## 多彩なイベント展開



日本を代表する美術展「日展」



鳥取県も題材とした「久保修切り絵の世界展」



懐かしい昭和の情景を  
生き生きと再現した「与勇輝展」

地方にいながら国内外の美術作品に触れることができる大型美術催事。「日展」「新協展」などの巡回展をはじめ、各種美術展を企画して地方の美術振興の一役を担っています。

地域活性化策の一つにイベント展開があります。新聞社では、長年培われたノウハウを生かし、地域に密着したイベントを繰り広げており、その集客能力は群を抜いています。

美術展

地域  
イベント



鳥取しゃんしゃん祭のフィナーレとして鳥取市民に親しまれている「市民納涼花火大会」  
(鳥取市の千代川河原)



田植えや収穫祭など稲作への理解を深める  
「米フェスタ」(伯耆町、米子市)



鳥取県中部の自然や歴史を体感できる山陰最大規模のウォーキング大会「SUN-1未来ウォーク」  
(倉吉市など)

# を豊かに演出

日本海新聞は、心豊かなふるさとづくりを目指し、年間を通じて多彩なイベントを繰り広げています。潤いのある暮らしを演出する文化事業、地域密着型から全国規模まで各種のスポーツ事業、まちおこし事業など、さまざまなイベントで“ふるさとの夢づくり”をサポートします。



小学4年生以下が鳥取県一を競う「鳥取県少年サッカー大会」

グラウンドゴルフ発祥の地で行われる「日本海新聞杯鳥取県グラウンドゴルフ決勝大会」(湯梨浜町)



全国に知られる鳥取砂丘をスタートする「鳥取マラソン」。全国から約4千人が参加(鳥取市)

4千人規模が参加する「鳥取マラソン」をはじめ、全国高校駅伝の常連校が集う「日本海駅伝」、環日本海諸国も参加する「きたろうカップ境港駅伝」など全国規模のスポーツイベントを開き、全国発信しています。また、少年野球や少年サッカー、シニアゴルフ、グラウンドゴルフ、日本海バレーボールリーグなどを通じて地域のスポーツ振興に貢献しています。

少子高齢化が急速に進み、子育て支援が地域の重要課題となっています。日本海新聞は「絵本ワールド」をはじめ子育てや教育に役立つさまざまな事業を展開しています。

## スポーツ

## 子育て支援・教育

身の回りから出た廃物を利用して工作する「エコ工作コンテスト」(鳥取市)



視覚トリックが織り成す「世にも不思議な科学館」(境港市)



約1万冊の絵本を集め、展示即売や講演などで人気の「絵本ワールド」(鳥取県内各地)

# THE NIHONKAI SHIMBUN MEDIA GUIDE

## 株式会社新日本海新聞社

### ■鳥取本社

〒680-8688 鳥取市富安2丁目137番地  
総務 ☎0857-21-2888 FAX0857-21-2891  
広告 ☎0857-21-2884 FAX0857-21-2889  
事業 ☎0857-21-2885 FAX0857-21-2891

### ■中部本社

〒682-8505 倉吉市上井町1丁目156番地  
総務 ☎0858-26-8300 FAX0858-26-8310  
広告 ☎0858-26-8320 FAX0858-26-8310  
事業 ☎0858-26-8340 FAX0858-26-8310

### ■西部本社

〒683-8520 米子市両三柳3060番地  
総務 ☎0859-34-8811 FAX0859-34-8817  
広告 ☎0859-34-8814 FAX0859-34-8834  
事業 ☎0859-34-8813 FAX0859-34-8817

### ■大阪本社

〒531-0071 大阪市北区中津6丁目7番1号  
☎06-6454-1101 FAX06-6454-1400

### ■東京支社

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-1-7モートサイドビル3F  
☎03-5410-1871 FAX03-5410-1874

### ■松江支社

〒690-0887 松江市殿町111松江センチュリービル1F  
☎0852-25-3385 FAX0852-25-3392

### ■境港支社

〒684-0032 境港市元町130-1まるかビル4F  
☎0859-44-6330 FAX0859-47-0052

### ■但馬支社

〒669-6701 兵庫県美方郡新温泉町芦屋155-1  
☎0796-82-4541 FAX0796-82-4544

### ■広島支局

〒730-0051 広島市中区大手町2-11-2グランドビル大手町12F  
☎082-504-9230 FAX082-543-6280

### ■東伯支局

〒689-2304 東伯郡琴浦町逢東500-1東伯ビル2F  
☎0858-53-0671 FAX0858-53-0049

### ■安来支局

〒692-0011 安来市安来町1854-12但見ビル3F  
☎0854-23-1825 FAX0854-23-0526

### ■日野支局

〒689-4503 日野郡日野町根雨336-17  
☎0859-77-0011 FAX0859-77-0002

### ■豊岡通信部

〒668-0052 豊岡市九日市市下町24-3ガーデンプライタA201号  
☎0796-29-2003 FAX0796-29-2005

日本海新聞ホームページ <https://www.nnn.co.jp/>